



令和8年7月31日
国立保育園
3.4.5 歳児クラス

橙組・緑組・青組だより

8月号

暑い夏がやってきました。気温の高い日が続き、なかなか戸外に出ることが難しい日々が続きますが、子どもたちは毎日元気いっぱいにお過ごししています。お部屋ではラキューやおままごと、パズルなど好きな遊びを見つけてお過ごししています。シャワーを浴びると「気持ちいい!」「さっぱりした!」と心地よくなったことを感じてるようです。まだまだ、暑い日が続きますが、今しかできないことを経験、体験し、体調の変化に気を付けながら過ごしていきたいと思ひます。



〇だいたい組

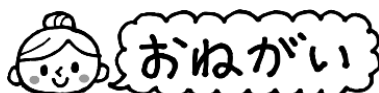
- ・水分補給、充分な休息を取りながら、健康に過ごせるようにしていく。
- ・友だちとイメージをしながら、言葉や体で表現したりごっこ遊びを楽しむ。

〇みどり組

- ・こまめな休息や着替えをしながら快適に過ごせるようにしていく。
- ・保育士や友だちと一緒に体を動かす遊びを楽しむ。
- ・生き物の世話を通して大切に育てようとする。

〇あお組

- ・水分補給や休息をとる意味を知り、健康に過ごせるようにしていく。
- ・ルールの大切さや気持ちの伝え方についてみんなで考えていく。
- ・タブレットを使って、興味関心のある生き物を写真や動画に撮り、共有したり調べたりすることを楽しむ。



- 赤組桃組の靴箱の上の**掲示物**、**登降園のタブレットを押す**こと毎日必ず確認をお願いします。
また、**タブレット**や**玄関の門の施錠**は、保護者の方が必ず押してください。
- ドキュメンテーション**(毎日)、**保育園より連絡帳に記載**してあることがありますので、必ず確認をお願いします。
- 体調不良でお休み**の場合は、詳細を記載していただくようお願いします。
(**感染症の場合は、必ずご連絡をお願いします**)
- 土曜日登園されない場合**、**事前にお休みがわかっている場合**は、前日ぐらいまでにお休み連絡の入力にご協力をお願いします。



9月12日(土)国立市立第四小学校の体育館にて、
「ふれあい運動会」を実施します。
詳細につきましては、掲示や配布物にてお知らせします。



3歳児クラス だいたい組 『みんなで育てたトマト、おいしかったね！』

5月に植えたトマトに毎日水やりをしたり、小さな実がついていたことを喜んだりしながら、大切に育ててきた子どもたち。最近ではたくさんの実がつき始め、赤く色づいたトマトをみんなで収穫しました。

収穫に向かうと、「あ！こんなところに赤いトマトがあった！」「このトマト食べられるの？」と、目を輝かせながら嬉しそうに話す姿が見られました。収穫したトマトは、みんなで給食室まで届け、「お願いします！」と元気に渡しました。その日の給食のミートソーススパゲッティに入れてもらい、給食の時間には「この中にトマト入ってるんだよね！」と、自分たちで育てたトマトを味わいながら嬉しそうに食べていました。まだ青い実をつけているトマトや、少しずつ大きく育っているにんじんもあるため、「次はいつ収穫できるかな？」と、次の収穫を心待ちにしている子どもたちです。これからも栽培活動を通して、野菜が育つ喜びや収穫する楽しさを感じながら、食べることへの興味や関心を育んでいきたいと思います。



4歳児クラス みどり組 『そだてるたいせつさ』

みんなの背よりどんどん大きくなった『とうもろこし』を3本収穫。花は咲くけれど、なかなか実にならず、小さな実がなったと思ったら小さなアオムシに食べられていた『スイカ』でしたが、1個収穫することでできました。自分たちで育てた野菜が大きくなり、収穫し、食事に提供してもらい、実際に食べると「おいしい！」と頬張る子どもたちの笑顔が溢れていま



した。そして、緑組にお友だちが2匹増えました。ミヤマクワガタの「くわちゃん」とカブトの「つくくん」です。卒園児や帰省先で見つけたものをいただき、子どもたちとどうするか相談し、「大切に飼う」ことを約束し、お部屋で飼うことになりました。

どのようにして飼うか相談すると…「おとうばんさんがいい」というアイディアがでたので、毎日1人が2匹の世話をすることになりました。自分の当番の番がくるのを心待ちにしている子どもたちです。様々な経験、体験を通して、生き物の大切さ、育てることの大変さなどを子どもたちなりに感じてもらえるようにこれからも子どもたちと一緒に考えながら過ごしていきたいと思います。



5歳児クラス あお組 『みんなで力を合わせれば！』

毎年、青組だけで行う『わくわくデー』を楽しみにしていた子どもたちたち。

「わくわくデーどうする？青組さんだけの特別な一日だよ」と話すと、青組だけでできること・やりたいことを挙げていく子どもたち。でもどうしたら実現できるかな？アイデアを出し合いながらたくさん相談をしました。一つ意見が出ると、次々にアイデアを生み出します。少数派の意見もなんとか入れていけないかと、知恵を振り絞る優しい姿に感動することもありました。青組の子どもたちの良いところが活かされていたように思います。準備も制作も楽しそうに取り組み、「あと何回寝たらわくわくデー？」「パパとママも呼んでいい？」など、準備が進むにつれて期待が膨らんでいく様子が見られました。

当日は「全部楽しかった！」「わくわくしたよ！」

「毎日わくわくデーがいい！」など、笑顔で感想を話してくれました。みんなで一から作りあげた初めての行事が、良い思い出になっていれば嬉しいです。

